

令和 6 年度 事 業 報 告

赤十字は、 動いてる！

赤十字は、最前線に立つ人、それを背後で支える人、そして何よりも、活動を寄付で支援してくださる人、関わるすべてのみなさん一人ひとりと動き続けています。人間のいのちと健康、尊厳が守られる世界を信じて。これまでも。これからも、ずっと。



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

TEAM
一緒になら、救える。SAVE365



日本赤十字社 愛媛県支部
Japanese Red Cross Society

国際赤十字・赤新月運動の基本原則

1965年(昭和40年)にウィーンで開催された第20回赤十字国際会議で、「赤十字基本原則」が決議され、宣言された。

赤十字基本原則は、赤十字の長い活動のなかから生まれ、形作られたもので、「人間の生命は尊重されなければならないし、苦しんでいる者は、敵味方の別なく救われなければならない。」という「人道」こそが赤十字活動の基本で、他の原則は「人道」の原則を実現するために必要となるものである。

人道(Humanity)

国際赤十字・赤新月運動(以下、「赤十字・赤新月」という。)は、戦場において差別なく負傷者に救護を与えるという願いから生まれ、あらゆる状況下において人間の苦痛を予防し軽減することに、国際的及び国内的に努力する。その目的は生命と健康を守り、人間の尊重を確保することにある。赤十字・赤新月はすべての民間の相互理解、友情、協力及び堅固な平和を助長する。

公平(Impartiality)

赤十字・赤新月は、国籍、人種、宗教、社会的地位又は政治上の意見によるいかなる差別をもしない。赤十字・赤新月は、ただ苦痛の度合いにしたがって個人を救うことに努め、その場合、最も急を要する困苦をまっさきに取り扱う。

中立(Neutrality)

すべての人からいつも信頼を受けるために、赤十字・赤新月は、戦闘行為の時いずれの側にも加わることを控え、いかなる場合にも、政治的、人種的、宗教的又は思想的性格の紛争には参加しない。

独立(Independence)

赤十字・赤新月は独立である。各国赤十字社・赤新月社は、その国の政府の人道的事業の補助者であり、その国の法律にしたがうが、つねに赤十字・赤新月の諸原則にしたがって行動できるようその自主性を保たなければならない。

奉仕(Voluntary Service)

赤十字・赤新月は、利益を求める奉仕的救護組織である。

単一(Unity)

いかなる国にもただ一つの赤十字社・赤新月社しかありえない。赤十字社・赤新月社は、すべての人に門戸を開き、その国の全領土にわたって人道的事業を行わなければならない。

世界性(Universality)

赤十字・赤新月は世界的機関であり、その中においてすべての赤十字社・赤新月社は同等の権利を持ち、相互援助の義務を持つ。

はじめに

関係者各位、県民の皆様におかれましては、日頃より赤十字事業の推進につきましてご理解とご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

令和6年度を振り返りますと、昨年7月の松山市緑町における大規模な土砂崩れや、本年3月の今治市・西条市の林野火災では、住宅被害等により多くの方々が、避難所生活を余儀なくされ、県支部では、被災者支援として避難所運営に必要な毛布などの備蓄品を速やかに提供しました。今後も、松山赤十字病院、県赤十字血液センターとの緊密な連携の下、緊急時の救護体制の確立はもちろんのこと、平時におきましても、救護現場で得たノウハウを各種奉仕団や青少年赤十字活動を通じて、地域や学校現場に普及させるなど、引き続き防災力の向上に努めて参りたいと考えております。

また5月の「赤十字運動月間」では松山市大街道で初めての試みで「赤十字フェスタ」として、地域奉仕団や青少年赤十字とのコラボレーションイベントを開催するなど、「赤十字は動いている！」というキャッチフレーズのもと、赤十字への共感の輪を広げる活動にも取り組みました。

今後とも、私たちの活動は皆様からの活動資金により支えられているということを念頭に、地区分区や自治会、赤十字奉仕団など関係者との連携を深め、南海トラフ地震に備えた救護体制の強化や救急法等各種講習会の開催、赤十字奉仕団などボランティア活動・青少年赤十字活動の実施に今まで以上に積極的に取り組んで参ります。

ここに、令和6年度の事業報告にあたり、関係各位に改めて感謝の意を表するとともに、今後ともご支援とご協力をお願い申し上げます。

令和7年8月

日本赤十字社愛媛県支部
支部長 中村 時広

目 次

| | |
|-----------------------|----|
| 1. 災害救護 | 1 |
| 2. 救急法等の講習 | 8 |
| 3. 赤十字奉仕団、ボランティア活動 | 23 |
| 4. 青少年赤十字 | 27 |
| 5. 国際活動 | 30 |
| 6. 医療事業 | 31 |
| 7. 血液事業 | 32 |
| 8. 赤十字思想の普及・広報 | 33 |
| 9. 会員、活動資金 | 34 |
| 10. 役員、評議員会 | 36 |
| 11. 令和6年度一般会計歳入歳出決算概要 | 38 |

1. 災害救護

災害救護業務は、赤十字の性格と使命上最も重要な事業の一つであります。

このことは、日本赤十字社法(昭和 27 年法律第 305 号)にも明示され、かつ災害救助法(昭和 22 年法律第 118 号)において、国または都道府県知事の行う救助業務に協力するよう義務付けられ、さらに災害対策基本法(昭和 36 年法律第 223 号)により、指定公共機関として防災に関する各種計画とその実施の責任を負っています。

令和 6 年度は、7 月に松山市で発生した土砂災害や 3 月に今治市で発生した山林火災での避難者へ緊急セットや安眠セット配布するなどの救護活動を行いました。当支部でも災害に備え、資器材の整備を行うほか、研修会や訓練の実施・参加をしました。

(1) 救護員育成

① 救護員研修会

日本赤十字社における救護活動の位置づけ及び赤十字救護員の役割を認識し、今後の赤十字救護活動が迅速に遂行できるよう、共通認識を図るとともに、災害発生時における救護体制の確立を図ることを目的として、松山赤十字病院と協力し、次のとおり開催しました。

開催日及び受講者数

11 月 16 日（土） 54 名

開催会場及び内容

- ・ 開催会場 松山赤十字病院
- ・ 内 容 カードトリアージ
トリアージタグの書き方
START 法による一次トリアージ及び PAT 法
通信機器の取り扱い
資機材の取り扱い
救護所内活動 等



②救護員の訓練

1) 愛媛県総合防災訓練

- ・開催日 9月1日（土） 台風接近により中止
- ・開催場所 今治市

2) 松山市総合防災訓練

- ・開催日 11月4日（月・振休）
- ・開催会場 松山市立味生小学校
- ・参加者 救護班一個班6名及び支部1名
- ・内容 南海トラフを震源とした巨大地震を想定した救護訓練

3) 松山空港航空機事故対処総合訓練

- ・開催日 10月23日（水）
- ・開催会場 松山空港
- ・参加者 救護班一個班6名及び支部1名
- ・内容 松山空港での航空機事故を想定した救護訓練

4) 日本赤十字社中国・四国ブロック各県支部合同災害救護訓練

- ・開催日 11月8日（土）・9日（日）
- ・開催会場 日本赤十字社山口県支部
- ・内容 災害対策本部運営訓練

（2）救護員の登録・編成状況

「日本赤十字社愛媛県支部防災計画」に基づき、災害が発生した場合、その規模等に応じて、前述のとおり被災地に救護班を派遣し、被災者の医療救護に当たります。当支部では、支部及び松山赤十字病院、愛媛県赤十字血液センターの救護員からなる災害対策本部要員、血液供給要員（2班）、常備救護班要員（8班）を次のとおり編成し、救護体制をとっています。

なお、現場の状況に応じて、愛媛県安全赤十字奉仕団、愛媛県アマチュア無線赤十字奉仕団等特殊奉仕団及び防災ボランティアの応援協力を受けることとしています。

- ①日本赤十字社愛媛県支部災害対策本部要員 11名
- ②日本赤十字社愛媛県支部常備救護班 48名
(医師8名・看護師長8名・看護師16名・主事16名)
- ③日本赤十字社愛媛県支部血液供給要員 4名



(3) 救護資機材の整備状況

当支部は、円滑な救護活動を展開するため、下記救護資器材の更新整備を行いました。

- ・救護所用テント 2張
- ・救護員用ポシェット 50個

なお、上記以外に本社から救護活動用トラックを1台整備しました。

(4) 救援物資の整備状況

①災害救護物資・災害見舞金・災害死亡者弔慰金

災害救護物資については、災害により、住家の全焼・全壊・流失等の被害を受けた場合、毛布を原則として被災者1人に1枚、緊急セットを原則として被災世帯1世帯に1個配布しています。

また、災害見舞金については、自然災害により住家が全焼・全壊・流失した世帯に対し、1世帯につき見舞金20,000円を贈呈し、災害死亡者弔慰金については、住家の自然災害及び火災に起因する損壊(床上浸水・床下浸水含む)により死亡した場合、1名につき弔慰金20,000円を贈呈しています。※災害見舞金及び災害死亡者弔慰金の贈呈については県内に災害救助法(昭和22年10月18日付法律第118号)が適応された場合、事件性がある場合は適応除外となります。

贈呈状況は次のとおりです。

| 市町名 | 毛布(枚) | 緊急セット(個) | 安眠セット | タオルケット | 弔慰金(円) |
|-------|-------|----------|-------|--------|---------|
| 松山市 | 26 | 12 | 0 | 0 | 120,000 |
| 今治市 | 18 | 9 | 0 | 0 | 20,000 |
| 宇和島市 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 八幡浜市 | 6 | 3 | 0 | 0 | 0 |
| 新居浜市 | 7 | 3 | 0 | 0 | 0 |
| 西条市 | 5 | 6 | 0 | 0 | 20,000 |
| 大洲市 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 伊予市 | 6 | 2 | 0 | 0 | 0 |
| 四国中央市 | 4 | 3 | 0 | 0 | 20,000 |
| 西予市 | 6 | 3 | 0 | 0 | 0 |
| 東温市 | 7 | 3 | 0 | 0 | 0 |
| 上島町 | 2 | 2 | 0 | 0 | 20,000 |
| 久万高原町 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 松前町 | 5 | 2 | 0 | 0 | 0 |
| 砥部町 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 内子町 | 1 | 1 | 0 | 0 | 40,000 |

| | | | | | |
|-----|----|----|---|---|---------|
| 伊方町 | 0 | 0 | 0 | 0 | 20,000 |
| 松野町 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 鬼北町 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 |
| 愛南町 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 合 計 | 99 | 52 | 0 | 0 | 260,000 |

(5) 防災ボランティアの養成状況

赤十字防災ボランティア研修会

災害時に赤十字が実施する医療救護活動、救援物資の配布、情報収集や伝達、安否確認等の救護活動を側面から支援をするため、愛媛県支部に登録している赤十字防災ボランティアの災害時における知識等の育成を目的に実施しており、約 180 名が登録しています。

(6) 災害義援金の受付状況

国内各地で発生した災害に対し、義援金を受け付けました。集められた義援金は全額、各被災都道府県に設置された義援金配分委員会に送金され、同委員会で定める配分基準に従って被災者に届けられます。

■ 義援金受付状況（令和 6 年度愛媛県支部受付分）

| 名称 | 金額（円） |
|-------------------|---------|
| 令和 6 年能登半島地震災害義援金 | 609,466 |
| 令和 6 年能登半島大雨災害義援金 | 201,956 |

(7) 防災・減災の取組み（赤十字防災セミナー、支部独自セミナー）

日本赤十字社防災教育事業

日本赤十字社は、全国各支部において「日本赤十字社防災教育事業」を行っています。本事業は、過去の災害の教訓を生かし、将来発生が予測される大規模災害から、人々のいのちを守るために、地域コミュニティにおける「自助」「共助」の知識等を高めるために地域住民や赤十字奉仕団を対象とし、実施しています。

実施状況は次のとおりです。

| | 開催日 | 場 所 | 参加者数 |
|---|---------|------------------|------|
| 1 | 4月 14 日 | 長井健次スポーツダンスアカデミー | 15 |
| 2 | 4月 15 日 | 松山市赤十字奉仕団 | 80 |
| 3 | 4月 18 日 | 青少年赤十字指導者 | 34 |
| 4 | 4月 26 日 | 松山市赤十字奉仕団小野分団 | 40 |
| 5 | 5月 8 日 | 東温市赤十字奉仕団 | 50 |
| 6 | 5月 11 日 | 地域住民 | 50 |

| | | | |
|----|---------|---------------|-------|
| 7 | 5月 13 日 | 松山市赤十字奉仕団 | 50 |
| 8 | 5月 21 日 | 新田高等学校 | 81 |
| 9 | 6月 2 日 | 地域住民 | 110 |
| 10 | 6月 7 日 | 地域住民 | 26 |
| 11 | 6月 12 日 | 伊方町瀬戸赤十字奉仕団 | 24 |
| 12 | 6月 13 日 | 松山商業高等学校 | 1,000 |
| 13 | 6月 13 日 | 双海地区社会福祉協議会 | 40 |
| 14 | 6月 14 日 | 愛媛県立三崎高等学校 | 170 |
| 15 | 6月 15 日 | 愛媛県学生赤十字奉仕団 | 15 |
| 16 | 6月 16 日 | 篠山小・中学校 | 53 |
| 17 | 6月 19 日 | 今治市大西公民館 | 15 |
| 18 | 6月 19 日 | 今治市立朝倉中学校 | 85 |
| 19 | 6月 20 日 | 今治市波止浜公民館 | 17 |
| 20 | 6月 24 日 | 松山商工会議所女性会 | 16 |
| 21 | 6月 24 日 | 伊予銀行株式会社 | 4 |
| 22 | 6月 27 日 | 今治市波方公民館 | 14 |
| 23 | 6月 28 日 | 今治市菊間公民館 | 15 |
| 24 | 7月 8 日 | 川下集会所 | 10 |
| 25 | 7月 11 日 | 伊予市総合保健福祉センター | 25 |
| 26 | 7月 17 日 | 今治市立西中学校 | 210 |
| 27 | 7月 20 日 | まるごと防災たんけん隊 | 31 |
| 28 | 7月 26 日 | JRC 指導者 | 28 |
| 29 | 7月 28 日 | チャイルドライン | 10 |
| 30 | 7月 28 日 | 志津川集会所 | 58 |
| 30 | 7月 31 日 | 宇和島市立奥南公民館 | 30 |
| 31 | 8月 3 日 | 新居浜市総合福祉センター | 50 |
| 32 | 8月 4 日 | 日本赤十字社愛媛県支部 | 10 |
| 33 | 8月 7 日 | 今治市立常盤小学校 | 40 |
| 34 | 8月 24 日 | 小野小学校 | 70 |
| 35 | 9月 3 日 | 愛媛大学附属特別支援学校 | 40 |

| | | | |
|----|----------|------------------|-----|
| 36 | 9月 6 日 | 大島地区公民館 | 25 |
| 37 | 9月 7 日 | 内子町共生館 | 210 |
| 38 | 9月 27 日 | 市立三芳小学校 | 95 |
| 39 | 10月 3 日 | 市立吉岡小学校 | 49 |
| 40 | 10月 11 日 | 住友重機械工業愛媛製造所西条工場 | 330 |
| 41 | 10月 13 日 | 愛媛県立とべ動物園 | 200 |
| 42 | 10月 20 日 | 篠山小中学校 | 45 |
| 43 | 10月 20 日 | 波方公民館 | 40 |
| 44 | 10月 21 日 | 市立荏原小学校 | 67 |
| 45 | 10月 22 日 | 八幡浜・八工・川之石高校 | 19 |
| 46 | 10月 22 日 | 市立吉海小学校 | 11 |
| 47 | 10月 27 日 | 高田地区自主防災会 | 277 |
| 48 | 10月 29 日 | おおぞら高校 | 27 |
| 49 | 10月 30 日 | 中山地域事務所 | 62 |
| 50 | 11月 1 日 | 松山学院高等学校 | 916 |
| 51 | 11月 9 日 | 下吾川集会所 | 76 |
| 52 | 11月 14 日 | 放課後子ども教室 | 34 |
| 53 | 11月 15 日 | 市立吉海小学校 | 32 |
| 54 | 11月 22 日 | 株式会社 四電工 | 28 |
| 55 | 11月 23 日 | 県立北条高等学校 | 18 |
| 56 | 11月 27 日 | じゅらく生きがい活動センター | 15 |
| 57 | 11月 27 日 | 大洲市立三善小学校 | 60 |
| 58 | 12月 1 日 | 安城寺公民館 | 36 |
| 59 | 12月 1 日 | 松野町社会福祉協議会 | 110 |
| 60 | 12月 2 日 | 宇和老人クラブ | 40 |
| 61 | 12月 7 日 | 愛媛県消防学校 | 30 |
| 63 | 12月 11 日 | フレンドホーム 7 番館会議室 | 19 |
| 64 | 12月 12 日 | 北条公民館 | 29 |
| 65 | 12月 19 日 | 松山市立姫山小学校 | 85 |
| 66 | 12月 22 日 | 今治市立朝倉中学校 | 36 |

| | | | |
|-----|---------|-----------------|-------|
| 67 | 1月 13 日 | 北吉田町自主防災会 | 56 |
| 68 | 1月 16 日 | 松野町立松野西小学校 | 130 |
| 69 | 1月 28 日 | 松前町子育て援助活動支援者 | 9 |
| 70 | 2月 11 日 | 新田高等学校 | 15 |
| 71 | 2月 13 日 | 西予市ボランティア連絡協議会 | 50 |
| 72 | 2月 16 日 | 新居浜市ボランティア連絡協議会 | 121 |
| 73 | 2月 16 日 | ウェルピア伊予 | 60 |
| 74 | 3月 10 日 | 松前町高柳地区自主防災会 | 8 |
| 合 計 | | | 6,068 |

(8) 臨時救護

愛媛県支部では、西日本最高峰の石鎚山お山開きや、多数の人々が集まって行われる行事等などにおいて、臨時救護所を開設し看護師等の派遣を行っています。

実施状況は次のとおりです。

| 行 事 名 | 派遣日 | 日数 | 派遣救護員延人数 | | | 取扱患者 | 備考 |
|-----------------------|-------------------|--------|----------|----|--------|------|----|
| | | | 看護師 | 主事 | ボランティア | | |
| 愛媛県護国神社春季慰靈大祭 | 4月 10 日 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | |
| 石鎚山お山開き | 土小屋 | 7月 4 日 | 1 | 4 | 2 | 0 | 0 |
| | 成就社 | 7月 5 日 | 1 | 4 | 2 | 1 | 3 |
| | 土小屋 | 7月 6 日 | 1 | 4 | 2 | 0 | 2 |
| | 成就社 | 7月 7 日 | 1 | 4 | 2 | 0 | 8 |
| 愛媛県高等学校体育連盟主催大会（登山競技） | 6月 14 日 ～16 日 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | |
| 松山野球拳おどり | 8月 9 日 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | |
| 松山野球拳おどり | 8月 10 日 | 1 | 1 | 0 | 0 | 1 | |
| 松山野球拳おどり | 8月 11 日 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | |
| スマコレランドまつやま | 10月 26 日 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | |
| スマコレランドまつやま | 10月 27 日 | 1 | 1 | 0 | 0 | 4 | |
| 愛媛県高等学校登山新人大会 | 10月 19 日 ～20 日 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | |
| 愛媛県護国神社秋季慰靈大祭 | 10月 10 日 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | |
| 愛媛大会愛媛スポーツ・クリエーション祭 | 11月 2 日 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | |
| 愛媛県人権・同和教育研究大会 | 11月 12 日 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | |

| | | | | | | | | |
|---|---|---|----|----|---|---|----|--|
| 合 | 計 | — | 15 | 25 | 8 | 2 | 18 | |
|---|---|---|----|----|---|---|----|--|

2. 救急法等の講習

救急法、健康生活支援講習、幼児安全法、水上安全法等の各種講習を赤十字基本原則である「人道」を具現化する重点事業として推進しており、日本赤十字社愛媛県支部救護装備・救援物資保管倉庫講習会場で定期開催をするほか、ボランティア指導員等の協力を得て県下各地においても開催しました。

(1) 各講習の活動概要（地域包括ケアにかかる活動を含む）

①ワールドファーストエイドデー

救急法等講習を多くの方に普及し、赤十字を身近に感じていただくことを目的として、安全赤十字奉仕団の協力のもと、ワールドファーストエイドデーを開催しました。

- ・開催日 令和6年9月14日（土）10時～15時30分
- ・開催場所 伊予郡松前町「エミフルMA SAKI」
- ・内容 成人及び乳幼児に対するAEDを用いた心肺蘇生の方法
子ども救護服を着て着ぐるみたちと記念撮影
血圧測定、体脂肪測定



②みんなD.E防災トライアル

災害に対する自助・共助の意識向上を図るため、家庭や地域で日頃から備えておくべきことなどの防災講座及び非常炊き出し、応急手当等を実際に体験することにより「自助」の重要性を理解することを目的で開催しました。

- ・開催日 令和6年8月4日（日）10時～15時00分
- ・開催場所 日本赤十字社愛媛県支部
- ・参加者 10名
- ・内容 非常食体験～ポリエチレン袋を使った炊き出し～
避難所体験～段ボールベット組み立て～
高齢者・妊婦体験
愛媛県支部災害救護装備・救援物資保管倉庫 見学
災害シミュレーション、非常持ち出し袋の確認
災害時に役立つ技術



③赤十字救急法救急員フォローアップ研修

赤十字救急法で学んだ内容を再確認すると共に、救助する者として身に付けておくべき知識と技術の習得を目的として開催しました。

- ・開催日 令和6年7月21日（日）13時30～16時30分
- ・開催場所 日本赤十字社愛媛県支部
- ・参加者 26名
- ・内容 赤十字救急法基礎・救急員養成講習の復習
 - 三角巾を用いた各部位への包帯法
 - 交通事故発生時のヘルメットの脱がせ方
 - 間接圧迫止血について
 - 乳幼児に対するきずの手当・一次救命処置
 - 救急隊 講義「救急現場の実際について」



④救急法

日常生活における事故防止の知識と思わぬ事故や災害でけがをした人や急病になった人に対して、医師や救急隊に引き継ぐまでの救命手当や自動体外式除細動器(AED)の使用法及び応急手当の普及に努めました。



1) 基礎講習

| 番号 | 開催日 | 場所 | 受講者数 |
|-----|--------|-----------------------|------|
| 1 | 4月21日 | 日本赤十字社愛媛県支部3階 救急法等講習室 | 20 |
| 2 | 5月30日 | 日本赤十字社愛媛県支部3階 救急法等講習室 | 17 |
| 3 | 6月23日 | 日本赤十字社愛媛県支部3階 救急法等講習室 | 28 |
| 4 | 6月25日 | 愛媛県消防学校 | 31 |
| 5 | 6月26日 | 愛媛県消防学校 | 30 |
| 6 | 8月7日 | 日本赤十字社愛媛県支部3階 救急法等講習室 | 5 |
| 7 | 8月19日 | 日本赤十字社愛媛県支部3階 救急法等講習室 | 30 |
| 8 | 8月26日 | 日本赤十字社愛媛県支部3階 救急法等講習室 | 30 |
| 9 | 9月10日 | 松山赤十字病院 | 24 |
| 10 | 10月7日 | 日本赤十字社愛媛県支部3階 救急法等講習室 | 5 |
| 11 | 10月23日 | 松山赤十字病院 | 25 |
| 12 | 10月26日 | 今治市地域地場産業振興センター2F | 8 |
| 13 | 11月2日 | 今治市地域地場産業振興センター2F | 5 |
| 14 | 12月7日 | 日本赤十字社愛媛県支部3階 救急法等講習室 | 25 |
| 15 | 1月17日 | 日本赤十字社愛媛県支部3階 救急法等講習室 | 24 |
| 16 | 2月1日 | 日本赤十字社愛媛県支部 | 20 |
| 17 | 2月6日 | 日本赤十字社愛媛県支部3階 救急法等講習室 | 4 |
| 18 | 2月12日 | 松山学院高等学校 | 39 |
| 19 | 2月13日 | 松山学院高等学校 | 25 |
| 合 計 | | | 395 |

2) 救急員養成講習

| | 開催日 | 場所 | 受講者数 |
|-----|--------------|-----------------------|------|
| 1 | 5月14日・15日 | 日本赤十字社愛媛県支部3階 救急法等講習室 | 11 |
| 2 | 6月13日・14日 | 日本赤十字社愛媛県支部3階 救急法等講習室 | 9 |
| 3 | 8月20日・22日 | 日本赤十字社愛媛県支部3階 救急法等講習室 | 30 |
| 4 | 8月27日～29日 | 日本赤十字社愛媛県支部3階 救急法等講習室 | 30 |
| 5 | 9月17日 | 松山赤十字病院 | 24 |
| 6 | 9月25日・26日 | 日本赤十字社愛媛県支部3階 救急法等講習室 | 5 |
| 7 | 10月4日 | 日本赤十字社愛媛県支部3階 救急法等講習室 | 1 |
| 8 | 10月30日 | 松山赤十字病院 | 25 |
| 9 | 11月30日・12月1日 | 日本赤十字社愛媛県支部3階 救急法等講習室 | 17 |
| 10 | 1月22日・23日 | 日本赤十字社愛媛県支部3階 救急法等講習室 | 9 |
| 11 | 3月1日・2日 | 日本赤十字社愛媛県支部3階 救急法等講習室 | 14 |
| 合 計 | | | 175 |

3) 指導員養成講習

| | 開催日 | 場 所 | 受講者数 |
|---|-------------------|----------------|------|
| 1 | 10/16・17・18・24・25 | 日本赤十字社愛媛県支部講習室 | 13 |
| | | 合 計 | 13 |

4) 短期講習

| 番号 | 開催日 | 場 所 | 受講者数 |
|----|-------|----------------------|------|
| 1 | 4月7日 | 松山市西側集会所 | 45 |
| 2 | 4月13日 | 坊ちゃんスタジアム | 30 |
| 3 | 4月16日 | 住友金属鉱山株式会社星越館 | 55 |
| 4 | 5月9日 | 新居浜市総合福祉センター | 38 |
| 5 | 5月9日 | 新居浜市総合福祉センター | 37 |
| 6 | 5月9日 | 新居浜市総合福祉センター | 36 |
| 7 | 5月9日 | 新居浜市総合福祉センター | 37 |
| 8 | 5月11日 | 松山市大街道商店街 | 100 |
| 9 | 5月14日 | 愛媛県立松山商業高等学校 | 30 |
| 10 | 5月17日 | 愛媛県立宇和島南中等教育学校 | 32 |
| 11 | 5月21日 | 日本赤十字社愛媛県支部 | 81 |
| 12 | 5月22日 | 西条市三芳小学校 | 11 |
| 13 | 5月27日 | 松山市立南中学校 | 129 |
| 14 | 5月27日 | 松山市立南中学校 | 98 |
| 15 | 5月29日 | 松山市立南中学校 | 102 |
| 16 | 5月29日 | 松山市立南中学校 | 108 |
| 17 | 6月3日 | 松山市立南中学校 | 111 |
| 18 | 6月3日 | 松山市立南中学校 | 112 |
| 19 | 6月3日 | 愛媛県庁第一別館 11会議室 | 42 |
| 20 | 6月4日 | 愛媛県研修所 | 43 |
| 21 | 6月5日 | 今治市立常盤小学校 | 45 |
| 22 | 6月5日 | 今治市総合福祉センター | 16 |
| 23 | 6月5日 | 砥部町立麻生小学校 | 26 |
| 24 | 6月6日 | 伊方スポーツセンター | 39 |
| 25 | 6月11日 | 愛媛大学教育学部附属小学校 | 28 |
| 26 | 6月11日 | 松野町立松野中学校 | 70 |
| 27 | 6月11日 | 東温市立東谷小学校 | 6 |
| 28 | 6月13日 | 愛媛県研修所 | 43 |
| 29 | 6月14日 | 松山市男女共同参画推進センター「コムズ」 | 32 |
| 30 | 6月16日 | 松野町立松野西小学校 | 100 |
| 31 | 6月17日 | 松山大学 薬学部 | 24 |
| 32 | 6月18日 | 愛媛大学教育学部附属小学校 | 23 |

| | | | |
|----|--------|---------------------|-----|
| 33 | 6月19日 | 今治市立朝倉中学校 | 35 |
| 34 | 6月20日 | 愛媛県研修所 | 40 |
| 35 | 6月20日 | 久万高原町立面河小学校 | 25 |
| 36 | 6月21日 | 東温市立上林小学校 体育館 | 40 |
| 37 | 6月24日 | 愛媛県立北条高等学校 | 17 |
| 38 | 6月26日 | 松山市立南中学校 | 40 |
| 39 | 6月28日 | 愛媛県立松山商業高等学校 | 44 |
| 40 | 7月1日 | 松山大学 薬学部 | 32 |
| 41 | 7月4日 | 愛媛県研修所 | 43 |
| 42 | 7月4日 | 特定非営利法人やわたはま銀座バスケット | 11 |
| 43 | 7月9日 | 新居浜市障がい学習センター | 16 |
| 44 | 7月10日 | 愛媛県トラック総合サービスセンター | 14 |
| 45 | 7月11日 | 愛媛県研修所 | 39 |
| 46 | 7月16日 | 愛媛県立北条高等学校 | 20 |
| 47 | 7月17日 | 今治市立西中学校 | 210 |
| 48 | 7月18日 | 愛媛県立松山南高等学校（定時） | 42 |
| 49 | 7月20日 | 日本赤十字社愛媛県支部 | 31 |
| 50 | 7月21日 | 日本赤十字社愛媛県支部 | 26 |
| 51 | 7月23日 | 愛媛銀行 | 34 |
| 52 | 7月25日 | 日本赤十字社愛媛県支部 | 28 |
| 53 | 7月31日 | 宇和島市立奥南公民館 | 30 |
| 54 | 8月5日 | えひめ青少年ふれあいセンター | 40 |
| 55 | 8月8日 | 西条市東予総合福祉センター | 34 |
| 56 | 8月16日 | 株式会社愛媛インフラ | 10 |
| 57 | 8月21日 | 愛南町立城辺小学校 | 35 |
| 58 | 8月22日 | 松山市東雲中学・高等学校 | 28 |
| 59 | 8月22日 | 愛媛県立松山中央高等学校 | 25 |
| 60 | 8月25日 | 四国中央市福祉会館 | 60 |
| 61 | 9月6日 | 新居浜市総合福祉センター | 6 |
| 62 | 9月11日 | 松山市立湯山中学校 | 70 |
| 63 | 9月14日 | エミフルMASAKI | 300 |
| 64 | 9月18日 | 松山大学 | 22 |
| 65 | 9月19日 | 松山大学 | 29 |
| 66 | 9月20日 | 松山大学 | 20 |
| 67 | 9月26日 | 上島町立魚島中学校 | 30 |
| 68 | 10月3日 | 衣山クリニック | 15 |
| 69 | 10月20日 | 愛媛県消防学校 | 28 |
| 70 | 10月20日 | 波方公民館 | 40 |
| 71 | 10月23日 | えひめ乳児保育園 | 10 |

| | | | |
|-----|--------|----------------------|-------|
| 72 | 10月27日 | 小松中央公園 | 38 |
| 73 | 11月2日 | 愛媛県消防学校 | 16 |
| 74 | 11月7日 | 山並集会所 | 17 |
| 75 | 11月9日 | 下吾川集会所 | 92 |
| 76 | 11月10日 | 新居浜市総合福祉センター | 45 |
| 77 | 11月17日 | デイフィットアスレえだまつ | 17 |
| 78 | 11月17日 | 松山赤十字病院 | 54 |
| 79 | 11月19日 | 医療法人敬愛会久米病院 | 34 |
| 80 | 11月20日 | 愛媛県県民文化会館 | 48 |
| 81 | 11月22日 | 松山市男女共同参画推進センター「コムズ」 | 14 |
| 82 | 11月24日 | デイフィットアスレえだまつ | 16 |
| 83 | 11月28日 | 愛媛県県民文化会館別館 | 60 |
| 84 | 11月30日 | 河原医療福祉専門学校 | 17 |
| 85 | 12月2日 | 西予市教育保健センター | 25 |
| 86 | 12月2日 | 日赤愛媛県支部 | 39 |
| 87 | 12月7日 | 愛媛県消防学校 | 30 |
| 88 | 12月8日 | 石鎚京屋旅館 | 10 |
| 89 | 12月9日 | ポリテクセンター愛媛 | 31 |
| 90 | 12月12日 | 愛媛県在宅介護研修センター | 14 |
| 91 | 1月10日 | 住友科学(株)愛媛工場 | 20 |
| 92 | 1月14日 | 北吉田公園 | 56 |
| 93 | 1月19日 | 愛媛十全医療学院 | 45 |
| 94 | 1月19日 | 生石公民館 | 30 |
| 95 | 1月20日 | 住友科学(株)愛媛工場 | 20 |
| 96 | 1月20日 | 西条市立吉井小学校 | 40 |
| 97 | 1月22日 | 今治市総合福祉センター | 8 |
| 98 | 1月24日 | 四国中央市松柏公民館 | 127 |
| 99 | 2月1日 | 生石保育園 | 25 |
| 100 | 2月16日 | ウェルピア伊予 | 60 |
| 101 | 2月20日 | 愛媛県消防学校 | 30 |
| 102 | 2月21日 | 愛媛県消防学校 | 28 |
| 合 計 | | | 4,454 |

⑤ 水上安全法

水と親しみ、水の事故から命を守るために、泳ぎの基本と自己保全、事故防止、溺れた人の救助方法や応急手当の知識と技術の普及に努めました。



1) 救助員養成講習 I・II

| 番号 | 開催日 | 場 所 | 受講者数 |
|-----|-----------|-----------------|------|
| 1 | 7月13日～14日 | 松山大学 御幸キャンパスプール | 16 |
| 2 | 7月25日～26日 | 伊予市五色姫海水浴場 | 4 |
| 合 計 | | | 20 |

2) 短期講習

| 番号 | 開催日 | 場 所 | 受講者数 |
|-----|-------|-------------------|------|
| 1 | 5月9日 | 新居浜市総合福祉センター | 37 |
| 2 | 5月9日 | 新居浜市総合福祉センター | 38 |
| 3 | 5月9日 | 新居浜市総合福祉センター | 37 |
| 4 | 5月9日 | 新居浜市総合福祉センター | 36 |
| 5 | 5月10日 | 新居浜市総合福祉センター | 21 |
| 6 | 5月23日 | 松山市総合コミュニティセンター | 37 |
| 7 | 5月23日 | 松山市総合コミュニティセンター | 33 |
| 8 | 6月5日 | 砥部町立麻生小学校 | 26 |
| 9 | 6月7日 | 伊方町スポーツセンター | 39 |
| 10 | 6月11日 | 愛媛大学教育学部附属小学校 | 28 |
| 11 | 7月16日 | 日本赤十字社愛媛県支部3階講習会場 | 5 |
| 12 | 7月18日 | 愛媛大学教育学部附属小学校 | 85 |
| 13 | 8月6日 | 新居浜市総合福祉センター | 16 |
| 合 計 | | | 438 |

3) 指導員養成講習

| 番号 | 開催日 | 場 所 | 受講者数 |
|-----|-------------------------|-------------------------------|------|
| 1 | 8月23日～25日・ 10月9日～10日 | 松山大学 御幸キャンパスプール 伊予市五色姫海水浴場 | 4 |
| 合 計 | | | 4 |

⑥ 健康生活支援講習

病気や障害等があっても、その人のできることを最大限に活かし、人としての尊厳を保ちながら、健やかな老齢期を過ごす、そのために健康の増進、病気の予防及び高齢者が自立した生活ができるよう介護の知識や技術の普及に努めました。



1) 支援員養成講習

| 番号 | 月 日 | 場 所 | 受講者数 |
|-----|-------------|----------------|------|
| 1 | 7月 17日・18日 | 日本赤十字社愛媛県支部講習室 | 6 |
| 2 | 10月 12日・13日 | 日本赤十字社愛媛県支部講習室 | 7 |
| 3 | 12月 4日・5日 | 日本赤十字社愛媛県支部講習室 | 4 |
| 4 | 2月 26日～28日 | 日本赤十字社愛媛県支部講習室 | 29 |
| 5 | 3月 4日～6日 | 日本赤十字社愛媛県支部講習室 | 27 |
| 合 計 | | | 73 |

2) 短期講習

| 番号 | 月 日 | 場 所 | 受講者数 |
|----|----------------|---------------|------|
| 1 | 4月 18日～24日 | 愛媛県在宅介護研修センター | 77 |
| 2 | 4月 19日 | 愛媛県在宅介護研修センター | 60 |
| 3 | 5月 2日 | 愛媛県在宅介護研修センター | 137 |
| 4 | 5月 16日 | 生きがい交流センター清水 | 13 |
| 5 | 5月 26日 | 岩城中学校 | 100 |
| 6 | 6月 10日 | 松山市総合福祉センター | 27 |
| 7 | 6月 18日 | 川上地区公民館 | 42 |
| 8 | 6月 25日 | ダスキン椿社員クラブ | 17 |
| 9 | 7月 10日 | 新田高校 | 40 |
| 10 | 7月 13日 | 愛媛県視聴覚福祉センター | 19 |
| 11 | 7月 16日 | 宇和島市総合福祉センター | 34 |
| 12 | 7月 18日～24日 | 愛媛県在宅介護研修センター | 27 |
| 13 | 7月 19日 | JA 日土出張所 | 35 |
| 14 | 7月 19日 | 愛媛警察学校 | 66 |
| 15 | 7月 31日 (9/1～7) | 愛媛県在宅介護研修センター | 56 |
| 16 | 8月 3日 | 愛媛県在宅介護研修センター | 40 |

| | | | |
|----|----------------|------------------------|-----|
| 17 | 8月7日 | 愛媛県在宅介護研修センター | 19 |
| 18 | 8月10日 | 消防学校 | 17 |
| 19 | 8月20日 | 伊予市役所 | 43 |
| 20 | 8月21日 | 今治鳥生公民館 | 40 |
| 21 | 8月26日 | 西条市丹原公民館 | 2 |
| 22 | 9月6日 | 瀬戸町民センター | 27 |
| 23 | 9月10日 | 浅海原集会所 | 13 |
| 24 | 9月14日 | エミフルMASAKI | 130 |
| 25 | 9月20日 | 四国中央市立金生第一小学校 | 67 |
| 26 | 9月26日 | 浮穴公民館 | 20 |
| 27 | 9月26日 | 西条市神拝公民館 | 71 |
| 28 | 9月27日 | 三崎保健福祉センター | 21 |
| 29 | 9月28日 | 消防学校 | 34 |
| 30 | 10月11日 | 今治市上浦福祉センター | 35 |
| 31 | 10月15日 | 松山市中島支所 | 13 |
| 32 | 10月17日 | 今治市総合福祉センター「愛らんど今治」 | 44 |
| 33 | 10月20日 | 消防学校 | 28 |
| 34 | 10月22日 | 松山中央公園 アクアパレットまつやま | 22 |
| 35 | 10月23日 | 西予市城川支所 | 37 |
| 36 | 10月26日 | 消防学校 | 29 |
| 37 | 10月29日(12/1~7) | 愛媛県在宅介護研修センター | 77 |
| 38 | 11月13日 | 愛媛県立松山商業高等学校 | 19 |
| 39 | 11月14日 | 愛媛県生涯学習センター | 90 |
| 40 | 11月27日 | じゅらく生きがい活動センター | 15 |
| 41 | 11月28日 | 愛媛県県民文化会館別館 | 60 |
| 42 | 12月2日 | 西予市教育保健センター | 25 |
| 43 | 12月3日 | 松前町役場 3階 大会議室 | 22 |
| 44 | 12月7日 | 岩城総合支所 | 40 |
| 45 | 12月10日 | 味生公民館 | 30 |
| 46 | 1月20日 | 松前町総合福祉センター | 12 |
| 47 | 1月22日 | 愛媛県在宅介護研修センター | 43 |
| 48 | 1月22日 | じゅらく生きがい活動センター | 17 |
| 49 | 2月12日 | 今治市近見公民館 大会議室 | 14 |
| 50 | 2月12日 | 有料老人ホーム廣寿苑 集会室 | 7 |
| 51 | 2月20日 | 愛媛県消防学校 | 30 |
| 52 | 2月21日 | 愛媛県消防学校 | 30 |
| 53 | 2月25日 | 石井公民館越智分館 | 35 |
| 54 | 2月25日 | 石井公民館越智分館 | 14 |
| 55 | 2月28日 | 日本赤十字社愛媛県支部 3階 救急法等講習室 | 29 |

| | | | |
|-----|-------|-----------------------|------|
| 56 | 3月5日 | 愛媛県消防学校 | 2 |
| 57 | 3月6日 | 日本赤十字社愛媛県支部4階 救急法等講習室 | 27 |
| 58 | 3月8日 | 西側集会所 | 48 |
| 59 | 3月13日 | デイサービス元気いっぱい 1階 フロア内 | 19 |
| 合 計 | | | 2207 |

⑦ 幼児安全法

少子高齢の時代に即応し、こどもを社会全体で大切に育てるために、こどもに起こりやすい事故の応急手当と予防、子どもの病気に対する看病の仕方の普及に努めました。



1) 支援員養成講習

| 番号 | 月 日 | 場 所 | 受講者数 |
|-----|----------------|----------------|------|
| 1 | 6月 20日・21日 | 日本赤十字社愛媛県支部講習室 | 6 |
| 2 | 9月 28日・29日 | 日本赤十字社愛媛県支部講習室 | 5 |
| 3 | 11月 2日・3日 | 日本赤十字社愛媛県支部講習室 | 8 |
| 4 | 1月 30日・31日 | 日本赤十字社愛媛県支部講習室 | 9 |
| 5 | 2月 18日・19日・21日 | 日本赤十字社愛媛県支部講習室 | 32 |
| 6 | 3月 11日・12日・14日 | 日本赤十字社愛媛県支部講習室 | 41 |
| 合 計 | | | 101 |

2) 短期講習

| 番号 | 月 日 | 場 所 | 受講者数 |
|----|--------|---------------|------|
| 1 | 4月 6日 | 平井保育園 | 16 |
| 2 | 4月 6日 | 平井保育園 | 16 |
| 3 | 4月 18日 | 松山赤十字病院（育児学級） | 5 |
| 4 | 4月 20日 | 番町幼稚園 | 30 |
| 5 | 5月 13日 | 愛媛大学教育学部付属幼稚園 | 76 |
| 6 | 5月 16日 | 松山赤十字病院（育児学級） | 4 |
| 7 | 5月 18日 | ひよこ保育園 | 27 |

| | | | |
|----|----------|----------------------------|-----|
| 8 | 5月 20 日 | 愛媛大学教育学部付属幼稚園 | 11 |
| 9 | 5月 25 日 | 高木保育園 | 20 |
| 10 | 5月 28 日 | 生石保育園 | 7 |
| 11 | 6月 5 日 | 今治市総合福祉センター | 16 |
| 12 | 6月 6 日 | 中央児童センター | 1 |
| 13 | 6月 14 日 | 道後聖母幼稚園 | 13 |
| 14 | 6月 14 日 | 松山市男女共同参画推進センター「コムズ」 | 31 |
| 15 | 6月 18 日 | 東温市総合保健福祉センター | 13 |
| 16 | 6月 20 日 | 松山市男女共同参画推進センター「コムズ」 | 22 |
| 17 | 6月 20 日 | 松山赤十字病院（育児学級） | 5 |
| 18 | 6月 22 日 | 高木保育園 | 20 |
| 19 | 6月 25 日 | 松山乳児院（社会福祉法人コイノニア協会） | 30 |
| 20 | 6月 25 日 | 生石保育園 | 23 |
| 21 | 6月 28 日 | 認定こども園コイノニア幼稚園/夜間保育所ふくろうの家 | 10 |
| 22 | 7月 6 日 | 認定こども園あい幼稚園 | 9 |
| 23 | 7月 18 日 | 松山赤十字病院（育児学級） | 4 |
| 24 | 7月 27 日 | 認定こども園こどものくに | 8 |
| 25 | 8月 10 日 | さくら保育園（マミーズファミリー） | 24 |
| 26 | 8月 10 日 | さくら保育園（マミーズファミリー） | 18 |
| 27 | 8月 11 日 | さくら保育園（マミーズファミリー） | 23 |
| 28 | 8月 15 日 | 松山赤十字病院（育児学級） | 4 |
| 29 | 8月 17 日 | ジャックと豆の木園 枝松園 | 32 |
| 30 | 8月 21 日 | しまなみ杜認定こども園 | 12 |
| 31 | 8月 24 日 | ジャックと豆の木園 余戸園 | 32 |
| 32 | 9月 2 日 | 学校法人昭英学園 育英第二幼稚園 | 11 |
| 33 | 9月 4 日 | 今治市玉川福祉センター | 33 |
| 34 | 9月 14 日 | エミフルMASAKI | 300 |
| 35 | 9月 19 日 | 松山赤十字病院（育児学級） | 4 |
| 36 | 10月 17 日 | 松山赤十字病院（育児学級） | 5 |
| 37 | 10月 23 日 | えひめ乳児保育園 | 10 |
| 38 | 10月 27 日 | 小松中央公園 | 38 |
| 39 | 11月 10 日 | 新居浜市総合福祉センター | 45 |
| 40 | 11月 15 日 | 松山東雲女子大学 | 27 |
| 41 | 11月 15 日 | 松山東雲女子大学 | 22 |
| 42 | 11月 18 日 | 砥部町中央公民館 | 10 |

| | | | |
|-----|--------|-----------------------|------|
| 43 | 11月21日 | 松山赤十字病院（育児学級） | 3 |
| 44 | 11月22日 | 松山市男女共同参画推進センター「コムズ」 | 14 |
| 45 | 11月27日 | 松山市男女共同参画推進センター「コムズ」 | 16 |
| 46 | 11月29日 | 虹の森まつの保育園 地域子育て支援センター | 13 |
| 47 | 12月10日 | 旧上浦保健センター | 20 |
| 48 | 12月19日 | 松山赤十字病院（育児学級） | 3 |
| 49 | 12月21日 | 認定こども園こどものくに保育園 | 8 |
| 50 | 1月8日 | 大護さとやま認定こども園 | 13 |
| 51 | 1月15日 | 愛媛県総合教育センター | 32 |
| 52 | 1月16日 | 松山赤十字病院（育児学級） | 3 |
| 53 | 1月22日 | 今治市総合福祉センター | 8 |
| 54 | 2月1日 | 生石保育園 | 25 |
| 55 | 2月5日 | 今治市総合福祉センター | 19 |
| 56 | 2月14日 | 社会福祉法人白鳩会 山路白鳩つどいの広場 | 10 |
| 57 | 2月16日 | ウェルピア伊予 | 60 |
| 58 | 2月17日 | 西条市玉津公民館 | 13 |
| 59 | 2月20日 | 松山赤十字病院（育児学級） | 3 |
| 60 | 2月21日 | 日本赤十字社愛媛県支部3階 救急法等講習室 | 31 |
| 61 | 3月14日 | 日本赤十字社愛媛県支部4階 救急法等講習室 | 41 |
| 62 | 3月29日 | 生石保育園 | 20 |
| 合 計 | | | 1422 |

⑧ 保健福祉事業

地域の人々の健康と幸せのため、各種事業を実施いたしました。

1) 赤十字巡回健康講座

地域の方々の健康増進と、疾病の早期発見に役立つ知識の啓蒙・普及を図るため、医師等による講演・個別健康相談、看護師による生活指導や簡易検査を行っている事業です。

実施状況は次のとおりです。

| | 開催日 | 場所 | 演題 | 参加者数 |
|-----|-------|-------------------------|----------------------|------|
| 1 | 9月17日 | 八幡浜市 八幡浜市文化会館（ゆめみかん） | 認知症について | 60 |
| 2 | 9月18日 | 宇和島市 宇和島市総合福祉センター | 健康に過ごすための予防学 (総論) | 67 |
| 3 | 10月8日 | 四国中央市 川之江ふれあい交流センター | 口の健康と身体の健康について | 30 |
| 合 計 | | | | 157 |

(8月30日（金）西条市東予福祉センターで開催予定であったが台風のため中止)

2) ひだまり赤十字

高齢者の健康と自立した生活を地域で支えあうことを目指して、フレイル対策、ストレッチ体操、レクリエーションを行いました。地域の高齢者の皆様が交流し、笑顔で過ごす時間の提供に努めました。

実施状況は次のとおりです。

| | 開催日 | 場所 | 参加者数 |
|-----|--------|----------|------|
| 1 | 6月21日 | 西条市神拝公民館 | 71 |
| 2 | 10月23日 | 西予市城川支所 | 37 |
| 合 計 | | | 108 |



3) ぬくもり子育て広場

乳幼児の子育て家族を支援するために、地域における昔遊びでの交流、子どもの食育・薬の使い方・虫歯予防・ベビーダンスなどから、地域の希望に合わせた講話と、幼児安全法のミニ講習、情報交換等を行いました。

実施状況は次のとおりです。

| | 開催日 | 場所 | 演題 | 参加者数 |
|-----|--------|-------------|-----------------------|------|
| 1 | 5月16日 | 今治玉川福祉センター | だっこでステップ | 13 |
| 2 | 6月25日 | 生石公民館 | 子どもの虫歯予防 幼児安全法短期講習 | 23 |
| 3 | 9月4日 | 今治玉川福祉センター | 幼児安全法短期講習 | 33 |
| 4 | 9月24日 | 生石公民館 | だっこでステップ | 14 |
| 5 | 11月29日 | 虹の森まつの保育園 | だっこでステップ 幼児安全法短期講習 | 13 |
| 6 | 3月21日 | 今治市総合福祉センター | だっこでステップ | 30 |
| 合 計 | | | | 126 |



4) 赤十字健康大学

長寿社会に向けた健康管理意識の普及・向上と、赤十字事業を広く理解していただくことを目的に松山赤十字病院との共催により、医師が講演を行っています。

実施状況は次のとおりです。

| | 開催日 | 演題 | 参加者数 |
|-----|--------|--------------------|------|
| 1 | 9月14日 | 検尿とPSA検診からの健康長寿 | 125 |
| 2 | 10月19日 | 認知症について | 122 |
| 3 | 11月2日 | かかると怖い、肺の病気の勉強しよう！ | 39 |
| 4 | 12月14日 | 動脈硬化性疾患と心不全の予防について | 112 |
| 5 | 1月18日 | 関節の老化、免疫の老化 | 106 |
| 6 | 2月15日 | 脾疾患について | 101 |
| 合 計 | | | 605 |

5) 手つなぎ防災ひろば

地域赤十字奉仕団、青少年赤十字加盟校、地区・分区及び日本赤十字社愛媛県支部が協働し、防災講座、非常食の炊き出し、応急手当等を行いました。

この活動を通じて、異なる世代の交流を図るとともに、地域内の連携を強化し、助け合うことの大切さを学びました。

実施状況は次のとおりです。

| | 奉仕団及び加盟校 | 開催日 | 場 所 | 参加者数 | 参加者数 |
|---|-----------------------------------|-------|-----------------|---|--|
| 1 | 上島町 上島町魚島赤十字奉仕団 上島町立魚島小・中学校 | 8月30日 | 上島町立 魚島小・中学校 | 奉仕団員 青少年赤十字メンバー 青少年赤十字指導者 地区関係者 保護者 その他 支部 計 | 7 10 6 2 10 10 2 47 |

| | | | | | |
|---|-------------------------------------|--------|-------------------|--|------------------------------------|
| | | | | | |
| 2 | 宇和島市 宇和島市津島赤十字奉仕団 宇和島市立岩松小学校 | 9月9日 | 宇和島市立 岩松小学校 | 奉仕団員 児童 青少年赤十字指導者 地区関係者 保護者 その他 支部 | 16 26 3 3 8 10 2 |
| | | | | 計 | 68 |
| 3 | 四国中央市 川之江赤十字奉仕団 四国中央市立金生第一小学校 | 9月20日 | 四国中央市立 金生第一小学校 | 奉仕団員 青少年赤十字メンバー 青少年赤十字指導者 地区関係者 保護者 その他 支部 | 14 44 4 3 6 2 2 |
| | | | | 計 | 75 |
| 4 | 四国中央市 川之江赤十字奉仕団 四国中央市立上分小学校 | 10月7日 | 四国中央市立 上分小学校 | 奉仕団員 青少年赤十字メンバー 青少年赤十字指導者 地区関係者 保護者 その他 支部 | 13 15 4 2 5 6 1 |
| | | | | 計 | 46 |
| 5 | 今治市 今治市吉海赤十字奉仕団 今治市立吉海小学校 | 11月15日 | 今治市立 吉海小学校 | 奉仕団員 青少年赤十字メンバー 青少年赤十字指導者 地区関係者 保護者 その他 支部 | 7 14 2 1 5 3 1 |
| | | | | 計 | 33 |
| 6 | 四国中央市 川之江赤十字奉仕団 四国中央市立寒川小学校 | 11月19日 | 四国中央市立 寒川小学校 | 奉仕団員 青少年赤十字メンバー 青少年赤十字指導者 地区関係者 保護者 その他 支部 | 10 41 4 2 3 3 1 |
| | | | | 計 | 64 |

| | | | | | |
|----|------------------------------------|---------------|-----------------|--|---|
| | | | | | |
| 7 | 四国中央市 川之江赤十字奉仕団 四国中央市立妻鳥小学校 | 12月13日 | 四国中央市立 妻鳥小学校 | 奉仕団員 青少年赤十字メンバー 青少年赤十字指導者 地区関係者 保護者 その他 支部 | 11 62 4 3 0 5 1 |
| 8 | 四国中央市 伊予三島赤十字奉仕団 四国中央市立三島小学校 | 12月25日 | 四国中央市立 三島小学校 | 奉仕団員 青少年赤十字メンバー 青少年赤十字指導者 地区関係者 保護者 その他 支部 計 計 | 10 34 4 2 5 0 1 56 86 |
| 9 | 東温市 東温市赤十字奉仕団 東温市立川上小学校校 | 令和7年 1月16日 | 東温市立 川上小学校 | 奉仕団員 青少年赤十字メンバー 青少年赤十字指導者 地区関係者 保護者 その他 支部 計 | 10 52 7 10 10 0 1 90 |
| 10 | 四国中央市 伊予三島赤十字奉仕団 四国中央市立松柏小学校 | 1月24日 | 四国中央市立 松柏小学校 | 奉仕団員 青少年赤十字メンバー 青少年赤十字指導者 地区関係者 保護者 その他 支部 計 | 17 82 6 3 0 0 2 110 |
| 合計 | | | | | 675 |

3. 赤十字奉仕団、ボランティア活動

(1) 活動概要

赤十字奉仕団は、赤十字の人道的諸活動を通じて、社会のために役立ちたいという善意の人々が集まって組織された団体であり、地域あるいは職域の実践団体として身近な奉仕活動を行い、地域住民の福祉につながる社業の推進に大きな役割を果たしています。

地域奉仕団は、赤十字奉仕団愛媛県支部委員会のもと、モデル奉仕団の指定、赤十字奉仕団活動用物品助成金、地域赤十字奉仕団リーダー養成研修会開催等により奉仕団活動の普及に努めています。令和6年度は、地域赤十字奉仕団では、支部が開催するイベントでのスタッフでも活躍していただきました。また、青年・学生赤十字奉仕団では9月に中国・四国ブロック青年赤十字奉仕団を愛媛県で開催したほか、若年層への献血を積極的に呼びかけました。このほかにも、12月には地域奉仕団と青年・学生赤十字奉仕団が合同で海外たすけあい募金活動を行い、特殊奉仕団では青少年赤十字の加盟促進や愛媛マラソンでの救護ボランティアを行いました。

結成状況及び事業概要は次のとおりです。

(2) 奉仕団等の編成、人数等

| 種 別 | 団 数 | 人 数 |
|--------------|-----|-------|
| 地域赤十字奉仕団 | 53 | 8,721 |
| 青年(学生)赤十字奉仕団 | 6 | 98 |
| 特殊赤十字奉仕団 | 3 | 302 |
| 合 計 | 62 | 9,121 |



①地域赤十字奉仕団

| 奉仕団名 | | 備考 |
|---------|-----------|-----|
| 市 内訳 | 松山市 | 2団 |
| | 松山市 | |
| | 松山市北条 | |
| | 今治市 | 11団 |
| | 今治市今治 | |
| | 今治市玉川 | 休団中 |
| | 今治市波方 | |
| | 今治市大西 | |
| | 今治市菊間 | |
| | 今治市吉海 | |
| 内訳 | 今治市宮窪 | |
| | 今治市伯方 | |
| | 今治市上浦 | |
| | 今治市大三島 | 休団中 |
| | 今治市関前 | 休団中 |
| | 宇和島市 | 4団 |
| | 宇和島市宇和島 | |
| | 宇和島市吉田 | |
| | 宇和島市三間 | |
| | 宇和島市津島 | |
| 八幡浜市 | | 1団 |
| 内訳 | 八幡浜市・八幡浜保 | |

| 奉仕団名 | | 備考 |
|-----------|---------|-----|
| 市 内訳 | 西予市 | 4団 |
| | 西予市明浜 | 休団中 |
| | 西予市宇和 | 休団中 |
| | 西予市城川 | |
| | 西予市三瓶 | 休団中 |
| 越智 内訳 | 東温市 | 1団 |
| | 東温市 | |
| | 上島町 | 4団 |
| | 上島町魚島 | |
| | 上島町弓削 | |
| 上浮穴 内訳 | 上島町生名 | |
| | 上島町岩城 | |
| | 久万高原町 | 4団 |
| | 久万高原町久万 | |
| | 久万高原町面河 | |
| 伊予 内訳 | 久万高原町美川 | |
| | 久万高原町柳谷 | |
| | 松前町 | 1団 |
| | 松前町 | |
| | 砥部町 | 1団 |
| 内訳 | 砥部町 | |
| | 内子町 | 1団 |

| | | |
|-------|-----------|----|
| 新居浜市 | | 1団 |
| 内訳 | 新居浜市 | |
| 西条市 | | 2団 |
| 内訳 | 西条市西条 | |
| | 西条市周桑 | |
| 大洲市 | | 2団 |
| 内訳 | 大洲市大洲 | |
| | 大洲市肱川 | |
| 伊予市 | | 1団 |
| 内訳 | 伊予市 | |
| 四国中央市 | | 3団 |
| 内訳 | 四国中央市川之江 | |
| | 四国中央市伊予三島 | |
| | 四国中央市新宮 | |

| | | | |
|-----|--------|-----|-----|
| 喜多 | 内訳 | 内子町 | |
| 西宇和 | 伊方町 | | 3団 |
| | 伊方町伊方 | | |
| | 伊方町瀬戸 | | |
| | 伊方町三崎 | | |
| 北宇和 | 松野町 | | 1団 |
| | 内訳 | 松野町 | |
| | 鬼北町 | | 1団 |
| | 内訳 | 鬼北町 | |
| 南宇和 | 愛南町 | | 5団 |
| | 愛南町内海 | | 休団中 |
| | 愛南町御荘 | | |
| | 愛南町城辺 | | |
| | 愛南町一本松 | | |
| | 愛南町西海 | | 休団中 |

②青年(学生)赤十字奉仕団

| 奉仕団名 | | 備考 |
|-------|------------|-----|
| 青年・学生 | 青年 | |
| | 愛媛大学 | |
| | 松山大学 | |
| | 聖カタリナ大学 | |
| | 愛媛県立医療技術大学 | |
| | 松山東雲女子大学 | 休団中 |



③特殊赤十字奉仕団

| 奉仕団名 | | 備考 |
|------|----------|----|
| 特殊 | アマチュア無線 | |
| | 安全 | |
| | 青少年赤十字賛助 | |



(3) 会議、研修、訓練

| 行 事 | 期 日 | 場 所 | 参加者数 |
|--------------------------------|-------------|------|-------|
| 赤十字奉仕団委員長会議・研修会 | 4月 22日 | 支部 | 38 |
| 赤十字奉仕団中央委員会・常任委員会 | 5月 30日～31日 | 日赤本社 | 1 |
| 青少年赤十字賛助奉仕団総会・研修会 | 6月 2日 | 松山市 | 22 |
| 第5ブロック青年赤十字奉仕団連絡協議会 | 6月 15日～16日 | 徳島市 | 2 |
| 安全赤十字奉仕団総会 | 6月 15日 | 支部 | 89 |
| 青年赤十字奉仕団連絡協議会総会・研修会 | 6月 15日 | 支部 | 17 |
| 全国青少年赤十字賛助奉仕団協議会・研修会 | 7月 11日～12日 | 日赤本社 | 1 |
| ボランティア・リーダー研修会 | 8月 24日～26日 | 日赤本社 | 1 |
| 第5ブロック青年赤十字奉仕団研修会 | 9月 7日～8日 | 支部 | 22 |
| 第5ブロック赤十字奉仕団協議会 | 9月 24日～25日 | 広島市 | 1 |
| 第5ブロック赤十字奉仕団研修会 | 10月 17日～18日 | 徳島市 | 2 |
| 第5ブロック青少年赤十字賛助奉仕団 連絡協議会・研修会 | 10月 24日～25日 | 鳥取市 | 1 |
| 青少年赤十字・赤十字奉仕団愛媛県大会 | 11月 16日 | 支部 | 138 |
| 中予地域赤十字奉仕団リーダー養成研修会 | 12月 10日 | 支部 | 14 |
| NHK 海外たすけあい街頭募金 | 12月 14日 | 松山市 | 24 |
| 愛媛マラソン救護ボランティア | 2月 9日 | 松山市 | 31 |
| 赤十字奉仕団愛媛県支部委員会・役員会 | 2月 25日 | 支部 | 9 |
| 赤十字手つなぎボランティア | 通年 | 県下各地 | 5,930 |



4. 青少年赤十字

(1) 活動概要

青少年赤十字は、児童生徒が世界の平和と人類の福祉に貢献できるよう、日常生活の中で望ましい人格と精神を自ら形成することを目的として、学校・保育所(園)・幼稚園・こども園に組織され、「健康・安全」「奉仕」「国際理解・親善」の3項目を実践目標に活動しています。

令和6年度においては、特定非営利活動法人 松山さかのうえ日本語学校の山瀬 麻里絵 代表理事を講師に招き、国際理解や多文化共生について理解を深めることを目的に、県内高校生を対象に国際ワークショップを開催しました。

その他にも、高校生ボランティアによる松山赤十字病院小児科病棟でのボランティア活動や、南海トラフ地震に備えた教育現場における防災講座など、教育現場のニーズに応えるべく、様々な活動を各地で実施しました。

加盟状況及び事業概要は次のとおりです。



(2) 加盟校概要

令和6年度 新加盟校 4校・園・所 (保1・小1・中2)

※ ◎印は新加盟、無印は継続加盟

| 市町別 | 校数 | 校種 | 学 校 名 | | | |
|-------|----|----|--------|------|-----|-----|
| 四国中央市 | 13 | こ | 愛 和 | 緑ヶ丘 | | |
| | | 小 | 川之江 | 金生第一 | 上分 | 川滝 |
| | | | 松柏 | 三島 | 中曾根 | 中之庄 |
| | | 中 | 三島西 | | | 寒川 |
| 新居浜市 | 9 | 小 | 惣開 | 垣生 | 神郷 | 泉川 |
| | | 中 | 西 | 泉川 | 中萩 | |
| | | 高 | 新居浜西 | | | |
| 西条市 | 7 | 保 | 中川さくら | めぐみ | | |
| | | 幼 | めぐみ | | | |
| | | 小 | 三芳 | 中川 | | |
| | | 中 | 西条北 | | | |
| | | 高 | 西条 | | | |
| 今治市 | 45 | 保 | 白鳩 | | | |
| | | こ | しまなみの杜 | 晴心 | 空と海 | |
| | | 小 | 吹揚 | 別宮 | 常盤 | 近見 |
| | | | 桜井 | 富田 | 清水 | 日高 |
| | | | 波止浜 | 鳥生 | 国分 | 朝倉 |
| | | | | | | 鴨部 |

| | | | | | | |
|-----------|----|----|---------|----------|------------|-------------|
| | | 九和 | 波 方 | 大 西 | 亀 岡 | 菊 間 |
| | | | 吉 海 | 宮 窪 | 伯 方 | 上 浦 |
| | | | 岡 村 | | | 大 三 島 |
| | | 中 | 日 吉 | 近 見 | 立 花 | 桜 井 |
| | | | 西 | 北 郷 | 朝 倉 | 玉 川 |
| | | | 菊 間 | 大 島 | 伯 方 | 大 三 島 ○ 関 前 |
| | | 小 | 魚 島 | 弓 削 | 生 名 | 岩 城 |
| | | 中 | 魚 島 | 弓 削 | 岩 城 | |
| | | | | | | |
| 上 島 町 | 7 | 保 | 生 石 | 堀 江 | 平 井 | えひめ乳児 |
| | | | ふくろうの家 | ◎高 木 | | ひよこ |
| | | 幼 | 愛 大 附 属 | 道 後 聖 母 | 番 町 | 梅 花 |
| | | | 木 の 実 | | | 桃 山 |
| | | こ | こどものくに | 虹 の そ ら | もものはな | 愛 媛 |
| | | | さくら | 花 園 | 大護さとやま | 愛 媛 星 岡 |
| | | | コイノニア幼児 | ジャックと豆の木 | ジャックと豆の木余戸 | コイノニア幼稚 |
| | | 小 | 愛 大 附 属 | 番 町 | 味 酒 | 八 坂 |
| | | | 新 玉 | 清 水 | 雄 郡 | 素 鶩 |
| | | | 潮 見 | 久 枝 | 和 気 | 三 津 浜 |
| | | | 高 浜 | 味 生 | 桑 原 | 生 石 |
| | | | 湯 築 | 余 土 | 湯 山 | 伊 台 |
| | | | たちばな | 椿 | 北 久 米 | 味 生 第 二 |
| | | | み ど り | 福 音 | 姫 山 | 浅 海 |
| | | | 立 岩 | 正 岡 | 北 条 | 難 波 |
| | | | 中 島 | | | 栗 井 |
| | | 中 | 雄 新 | 内 宮 | 津 田 | 余 土 |
| | | | ◎ 北 | 北 条 北 | 松 山 東 雲 | |
| | | 高 | 愛 大 附 属 | 北 条 | 松 山 南 | 松 山 商 業 |
| | | | 松 山 聖 陵 | 松 山 東 雲 | | 新 田 |
| 東 温 市 | 19 | 保 | 南 吉 井 | 双 葉 | 拝 志 | 南吉井第二 |
| | | 幼 | 重 信 | 川 上 | 西 谷 | |
| | | こ | 北 吉 井 | | | |
| | | 小 | 北 吉 井 | 南 吉 井 | 拝 志 | 上 林 |
| | | | 東 谷 | 西 谷 | | 川 上 |
| | | 中 | 重 信 | 川 内 | | |
| | | 高 | 東 温 | | | |
| 伊 予 市 | 12 | 小 | 南 山 崎 | 北 山 崎 | 郡 中 | 伊 予 |
| | | | 佐 札 谷 | 下 瀬 | 由 並 | 翠 |
| | | 中 | 港 南 | 中 山 | 双 海 | |
| 松 前 町 | 5 | こ | エンゼル | | | |
| | | 小 | 北 伊 予 | 岡 田 | 松 前 | |
| | | 高 | 伊 予 | | | |
| 砥 部 町 | 5 | 小 | 麻 生 | 宮 内 | 砥 部 | 广 田 |
| | | 中 | 砥 部 | | | |
| 久 万 高 原 町 | 11 | 幼 | 仕 七 川 | | | |
| | | | 明 神 | 久 万 | 畠 野 川 | 直 瀬 |
| | | 小 | 仕 七 川 | 美 川 | ○ 柳 谷 | 面 河 |

| | | | | | | |
|---------|----|---|---------|-------|-------|---------|
| | | 中 | 久 万 | 美 川 | | |
| 大 洲 市 | 4 | こ | 五 郎 | | | |
| | | 小 | 栗 津 | | | |
| | | 中 | 大 洲 東 | | | |
| | | 高 | 帝京第五 | | | |
| 内 子 町 | 3 | 幼 | 内 子 | | | |
| | | 小 | 石 疊 | 天 神 | | |
| 八 幡 浜 市 | 9 | 小 | 松 蔭 | 白 浜 | 神 山 | 日 土 |
| | | | 双 岩 | 喜 須 来 | 川 之 石 | 宮 内 |
| 伊 方 町 | 8 | 小 | 伊 方 | 九 町 | 三 机 | 大 久 |
| | | 中 | 伊 方 | 瀬 戸 | 三 崎 | |
| 西 予 市 | 22 | 保 | 西予市俵津 | 西予市野村 | | |
| | | 幼 | 野 村 | 惣 川 | | |
| | | こ | 三 瓶 | | | |
| | | 小 | 明 浜 | 多 田 | 中 川 | 石 城 |
| | | | 皆 田 | 田 之 筋 | 野 村 | 大 野 ケ 原 |
| | | | 城 川 | 三 瓶 | | 惣 川 |
| | | 中 | 明 浜 | 宇 和 | 野 村 | 城 川 |
| | | | | | | 三 瓶 |
| 宇 和 島 市 | 14 | 幼 | 村 井 | | | |
| | | こ | い ぶ き | | | |
| | | 小 | 明 倫 | 宇 和 津 | 鶴 島 | 天 神 |
| | | | 住 吉 | 高 光 | 番 城 | 和 霊 |
| | | 中 | 城 南 | | | 三 間 |
| | | 高 | 宇 和 島 東 | | | 二 名 |
| 松 野 町 | 3 | 小 | 松 野 東 | 松 野 西 | | |
| | | 中 | 松 野 | | | |
| 鬼 北 町 | 3 | 小 | 好 藤 | 三 島 | 近 永 | |
| 愛 南 町 | 14 | 保 | はまゆう乳児 | 船 越 | | |
| | | 幼 | あ い な ん | | | |
| | | 小 | 家 串 | 柏 | 平 城 | 城 辺 |
| | | | 一 本 松 | 篠 山 | 福 浦 | 緑 |
| | | 中 | 御 莊 | 篠 山 | | |



| 校 種 | 校(所・園)数 | メンバーアカウント |
|---------|---------|-----------|
| 保 育 所 | 19 | 1,541 |
| 幼 稚 園 | 16 | 1,496 |
| こども園 | 23 | 3,005 |
| 小 学 校 | 171 | 42,485 |
| 中 学 校 | 52 | 12,382 |
| 高 等 学 校 | 13 | 994 |
| 計 | 294 | 61,903 |

(3) 青少年赤十字メンバー対象の連絡協議会、トレーニング・センター

| 行 事 | 期 日 | 場 所 | 参加者数 |
|------------------------------------|-----------|-------------------------|-------|
| 第1回高等学校青少年赤十字協議会 | 5月27日 | 日赤愛媛県支部 | 59 |
| 青少年赤十字高校生・中学生・小学生 合同トレーニング・センター | 8月4日～6日 | えひめ青少年ふれあいセンター | 45 |
| 第2回高等学校青少年赤十字協議会 | 10月20日 | 日赤愛媛県支部 | 44 |
| 青少年赤十字・赤十字奉仕団愛媛県大会 | 11月16日 | 日赤愛媛県支部 (一部WEB参加) | 138 |
| 青少年赤十字スタディー・センター | 3月22日～26日 | 東京都 国立オリンピック記念青少年総合センター | 2 |
| 赤十字手つなぎボランティア | 通年 | 県下各地 | 5,963 |

(4) 指導者対象の協議会、研修

| 行 事 | 期 日 | 場 所 | 参加者数 |
|---|----------------|-------------------------|------|
| 愛媛県青少年赤十字指導者協議会 総会・研修会 | 4月18日 | 日赤愛媛県支部 | 39 |
| 第1回青少年赤十字常任委員会 | 5月18日 | 日赤愛媛県支部 | 19 |
| 青少年赤十字トレーニング・センター 指導者養成講習会 | 5月31日～ 6月2日 | 東京都 国立オリンピック記念青少年総合センター | 1 |
| 青少年赤十字高等学校指導者協議会 | 5月25日 | 日赤愛媛県支部 | 10 |
| 青少年赤十字全国指導者協議会総会・研修会 | 7月12日 | 東京都 日赤本社 | 1 |
| 青少年赤十字指導者講習会 | 7月25日 | 日赤愛媛県支部 | 31 |
| 第2回青少年赤十字常任委員会 | 8月24日 | 日赤愛媛県支部 | 18 |
| 第65回青少年赤十字研究会 | 11月1日 | 西条市立三芳小学校 | 126 |
| 第5ブロック青少年赤十字指導者協議会長 並びに青少年赤十字事務担当者会議 | 11月28日 ～29日 | 鳥取県鳥取市 | 2 |
| 青少年赤十字指導主事研究会 | 1月10日 | 東京都 日赤本社 | 2 |
| 第3回青少年赤十字常任委員会 | 2月22日 | 日赤愛媛県支部 | 16 |
| 愛媛県青少年赤十字だより | 年1回 | 2,500部発行 | |

5. 國際活動

日本赤十字社は、国際赤十字の一員として、世界各地で発生している地震や干ばつ、洪水等自然災害や紛争などで苦しんでいる人々に対し、赤十字・赤新月社連盟、赤十字国際委員会及び各国赤十字・赤新月社と連携して、赤十字諸原則に基づき、救護・救援活動に取り組んでいます。

当支部では、これら日本赤十字社が行う国際活動の内、次の活動に参画しました。

○アジア・大洋州 給水・衛生キット支援事業

近年、洪水やサイクロンなどの災害が近年世界的に増加し、安全な飲料水の供給や衛生状態の改善など、災害時の給水・衛生活動のニーズが高まっています。

日本赤十字社は、平成23年度から、災害発生時に迅速に給水・衛生活動が展開できるよう「給水・衛生災害対応キット」を整備し、災害多発国又は地域に配備するとともに当該地域・国の赤十字社とともにスタッフの研修を行っています。災害発生時には要員を現地に派遣し、現地の赤十字社とともに給水・衛生活動を行います。日本赤十字社中国・四国9県支部はこれらの事業に対し、総額700万円(当支部負担766,285円)を援助しました。

6. 医療事業

大正2年に日本赤十字社愛媛支部病院（現 松山赤十字病院）を開設して以来、医療事業を継続して参りました。松山赤十字病院は県内唯一の赤十字病院として、その特色を發揮するとともに、松山医療圏における地域医療支援病院として、他の医療機関と連携を図りながら地域住民に安全・安心な医療を提供できるよう努めています。

令和6年4月から開始された医師の働き方改革においては、改正医療法に伴う追加的健康確保措置（連続勤務時間制限・勤務間インターバルの確保・代償休息のセット）の義務化、副業・兼業や面接指導等複雑な勤怠管理に対応するため、就業管理システムの機能を追加し、労働時間の適正化に努めています。なお、これらの取り組みにより、医師の超過勤務時間は着実に減少しており、引き続き職員の労務管理に努めています。

令和7年1月から新電子カルテシステムの運用を開始し、診療をより円滑に実施するための医療DXの実現に向け、各種機能を実装し患者さんの利便性の向上と業務の効率化を進めております。また、



病院全体写真



医療情報システム障害時対応訓練

電子カルテや医事会計システムが突然停止した場合や、急な大規模災害が発生した場合でも安全な医療を継続するための訓練を実施し、対応マニュアルの見直しや課題等についても検証しています。



災害時初動対応訓練

【基本理念】 「人道」の赤十字精神に基づき、地域医療に貢献します。

【基本方針】

1. 安全文化

安全な医療を最優先とし、医療の質向上に努めます。

2. 地域連携

高度な急性期医療を実践し、地域の連携に努めます。

3. 災害医療

災害医療に対応し、国際活動への貢献に努めます。

4. 人材育成

職場環境を整備し、人材の確保と育成に努めます。

5. 健全経営

安定した経営基盤を構築し、健全化に努めます。

【病院概要】(令和6年度実績)

許可病床数 / 585 床

診療科目数 / 34 診療科

職 員 数 / 1,571 人 (医師 229 人・看護師 779 人・その他 563 人)

患 者 数 / (外来) 延患者数 309,889 人 ・ 1 日平均 1,280.5 人 ※時間内での患者数
(入院) 延患者数 183,417 人 ・ 1 日平均 502.5 人

7. 血液事業

当支部においては、昭和 40 年 3 月に愛媛県赤十字血液センターを開設し、病気やけが等で輸血を必要としている患者さんの尊い命を救うため、愛媛県をはじめ市町関係機関及び県民の皆様のご理解・ご協力によって、血液製剤の安全性の向上と安定的な供給に努めております。

また、次代の献血を担う若年層への献血啓発にも力を入れており、様々なキャンペーンの開催や献血セミナーを取り入れるなど、若いうちから献血に興味をもってもらえるよう、全社的に取り組

みを行っております。

【基本理念】 血液製剤を必要としている方の尊い生命を救うため 需要に応じた献血血液を安定的に確保し 安全性・品質向上に取り組み 献血者の皆様の想いを届けます

令和6年度の献血者数は次のとおりです。



クリスマス献血キャンペーン



ライオンズクラブ献血研修会

| 献血種類 | 献血者数 |
|-----------|---------|
| 200mL全血献血 | 101人 |
| 400mL全血献血 | 35,516人 |
| 血漿成分献血 | 10,836人 |
| 血小板成分献血 | 5,518人 |
| 合 計 | 51,971人 |

8. 赤十字思想の普及・広報

赤十字思想の普及

社業の進展は、県民の理解と協力によって支えられており、赤十字の活動を広くPRし、共感していただくために、年間通じて、チャリティーイベント等を実施しました。

また、昨年度は5月の赤十字運動月間に赤十字の活動を周知・啓発すること目的とした赤十字フェスタを青少年赤十字のメンバー・奉仕団の皆さんと共に松山大街道商店街で実施しました。



赤十字フェスタ in 松山大街道商店街



とべ動物園防災イベント

9. 会員、活動資金

日本赤十字社は、会員および協力会員の支援者から拠出される活動資金によって、国内災害救護事業や救急法等の各種講習などの事業を実施しており、その活動資金の募集は、主に自治会、奉仕団、法人、個人寄付者の皆さまのご協力によって支えられています。

令和6年度は、物価高騰による影響や、人口減少、少子高齢化など地域社会をめぐる現状と課題に対応し、ダイレクトメールによる寄付の拡充や近年増加傾向にある遺贈・相続財産寄付の要望にお応えするなど、それぞれに見合った施策を講じました。

(1) 会員概要

赤十字会員とは、日本赤十字社の目的に賛同し、継続して赤十字の活動を支援してくださる方々のことです。会員は、自ら加入の意志があり、会費として年額2,000円以上のご協力をいたすことにより、個人・法人を問わず、加入することができます。

また、愛媛県支部においては、広く赤十字を支えてくださる支援者を募るため、年額500円以上のご協力を目安とした協力会員へのご加入も広く募集しております。

日本赤十字社の活動は、支援くださる皆さまによって支えられているため、一人でも多くに方に赤十字活動をご理解いただき、ご協力をお願いしております。

(2) 社資概要

| 市町名 | 実績額(円) | | | |
|-----|---------|------------|-----------|------------|
| | 地区分区募集分 | 本社直轄分 | 計 | |
| 市 | 松山市 | 44,897,287 | 1,767,100 | 46,664,387 |
| | 今治市 | 16,676,505 | 946,750 | 17,623,255 |
| | 宇和島市 | 7,668,433 | 291,000 | 7,959,433 |
| | 八幡浜市 | 4,564,052 | 138,000 | 4,702,052 |
| | 新居浜市 | 9,462,673 | 687,000 | 10,149,673 |
| | 西条市 | 11,478,767 | 442,000 | 11,920,767 |
| | 大洲市 | 5,296,509 | 58,000 | 5,354,509 |
| | 伊予市 | 4,391,458 | 323,000 | 4,714,458 |
| | 四国中央市 | 12,129,737 | 52,000 | 12,181,737 |
| | 西予市 | 5,466,301 | 21,000 | 5,487,301 |
| 町 | 東温市 | 3,963,066 | 87,000 | 4,050,066 |
| | 上島町 | 877,000 | 83,000 | 957,000 |
| | 久万高原町 | 1,126,583 | 16,000 | 1,142,583 |
| | 松前町 | 4,274,915 | 128,000 | 4,402,915 |
| | 砥部町 | 2,109,100 | 14,000 | 2,123,100 |
| | 内子町 | 2,627,084 | 27,000 | 2,654,084 |
| | 伊方町 | 2,306,518 | 525,000 | 2,331,518 |
| | 松野町 | 543,321 | 0 | 543,321 |
| | 鬼北町 | 1,227,921 | 0 | 1,227,921 |
| | 愛南町 | 2,617,500 | 0 | 2,617,500 |

| | | | | |
|--------|-----------|-------------|-----------|-------------|
| 支 部 | 一 般 | — | — | 91,376,565 |
| | ダ イレクトメール | — | — | 10,671,000 |
| | 小計 | — | — | 102,047,565 |
| | 県合計 | 143,704,730 | 5,605,850 | 250,855,145 |

(※病院への使途指定寄付金は除く。)

(3) 社業振興に伴う会議・研修会

| 会議・研修会名 | 開催日・会場 | 議題及び研修内容 |
|--------------------------------|-----------------|--|
| 地区分区職員研修会 | 4月 24日 愛媛県支部 | ・活動資金募集に伴う事務処理等について ・地区分区交付金について ・各種事業について |
| 地区・分区長並びに 地区・分区主管課長合同 会議 | 1月 21日 愛媛県支部 | ・令和7年度予算・事業計画について ・令和7年度活動資金募集目標額(案)について |

(4) 赤十字終活セミナー

近年、平均寿命が延びてきて、老後の期間が長くなったことなどから「終活」を行う方が年々増えています。終活に対する思いは人それぞれですが、「具体的に何をしたら良いか分からぬ」という方は多いと聞いております。そこで日赤では、地域の皆さまを対象に、終活について理解を深め、老後の不安を解消するためのセミナーを開催しました。



(5) 赤十字大会

5月 15日（水）明治神宮会館にて皇后陛下ご臨席のもと、開催。



(6) 愛媛県赤十字有功会の活動

愛媛県赤十字有功会は、日本赤十字社有功章を受章された方々で組織され、赤十字の人道的任務を支援し、赤十字事業の伸展に寄与することを目的に活動しています。

令和6年度は、青少年赤十字のメンバーや赤十字奉仕団員に記念品を贈呈しました。

令和6年3月末現在の会員数は、個人48名、法人114社、計162会員です。

10. 役員・評議員会

(1) 令和6年度会計監査・業務監査(5月30日)

監査委員による、愛媛県支部及び松山赤十字病院の令和4年度会計監査並びに愛媛県赤十字血液センターの令和5年度業務監査を、松山赤十字病院において実施し、いずれも適正に処理されているとの監査結果がありました。

- ① 令和5年度一般会計歳入歳出決算について
- ② 令和5年度医療施設特別会計歳入歳出決算について
- ③ 令和5年度血液事業報告について

(2) 令和6年度第1回評議員会(6月5日)

日本赤十字社愛媛県支部において開催、次の議案を審議し承認されました。

- 第1号議案 令和5年度一般会計歳入歳出決算について
- 第2号議案 令和5年度医療施設特別会計歳入歳出決算について
- 第3号議案 令和5年度血液事業報告について

(3) 令和6年度第2回評議員会(2月4日)

日本赤十字社愛媛県支部において開催、次の議案を審議し承認されました。

- 第1号議案 令和7年度一般会計歳入歳出予算(案)について
- 第2号議案 令和7年度医療施設特別会計歳入歳出予算(案)について
- 第3号議案 令和7年度血液事業計画(案)について
- 第4号議案 役員改選について

役 員

(令和7年6月1日現在)

| 役名 | 氏名 | 職名 |
|----------|--------|---------------------|
| 支部長 | 中村 時広 | 愛媛県知事 |
| 副支部長 | 岡部 直 | 愛媛県保健福祉部長 |
| 〃 | 管家 一夫 | 愛媛県市長会会長 |
| 〃 | 河野 忠康 | 愛媛県町村会長 |
| 監査委員 | 田淵 雄一郎 | 松山市副市長 |
| 〃 | 西本 能尚 | 宇和島市副市長 |
| 〃 | 水野 邦洋 | 公認会計士 |
| 地区選出評議員 | 福山 勝幸 | 松山市地域協働団体連絡会会长 |
| 〃 | 横山 憲 | 松山市福祉推進部長兼福祉事務所長 |
| 〃 | 北川 敦史 | 松山市社会福祉協議会常務理事 |
| 〃 | 森山 米春 | 今治市連合自治会副会長 |
| 〃 | 青木 久子 | 今治市連合婦人会副会長 |
| 〃 | 宮本 直明 | 宇和島市連合自治会会长 |
| 〃 | 二宮 凡子 | 八幡浜市・八幡浜保内赤十字奉仕団委員長 |
| 〃 | 白石 敦之 | 前新居浜市社会福祉協議会会长 |
| 〃 | 伊藤 優子 | 新居浜市議会議員 |
| 〃 | 川崎 直躬 | 西条市連合婦人会会計監査 |
| 〃 | 藤田 修 | 大洲市社会福祉協議会会长 |
| 〃 | 戸田 喜久 | 伊予市赤十字奉仕団員 |
| 〃 | 石川 祐子 | 四国中央市伊予三島赤十字奉仕団委員長 |
| 〃 | 宗 正弘 | 西予市社会福祉協議会会长 |
| 〃 | 中村 英子 | 東温市赤十字奉仕団委員長 |
| 〃 | 宮川 阪光 | 上島町社会福祉協議会会长 |
| 〃 | 佐藤 理昭 | 久万高原町副町長 |
| 〃 | 徳居 芳之 | 松前町副町長 |
| 〃 | 門田 敏三 | 砥部町副町長 |
| 〃 | 山岡 敦 | 内子町副町長 |
| 〃 | 菊池 隼人 | 前伊方町副町長 |
| 〃 | 八十島 温夫 | 松野町副町長 |
| 〃 | 井上 建司 | 鬼北町副町長 |
| 〃 | 木原 莊二 | 愛南町副町長 |
| 支部長選出評議員 | 高橋 祐二 | 愛媛県商工会議所連合会会长 |
| 〃 | 本田 元広 | 愛媛県社会福祉協議会会长 |
| 〃 | 大西 康司 | 愛媛経済同友会代表幹事 |
| 〃 | 三宅 浩正 | 愛媛県議会環境保健福祉委員会委員長 |
| 〃 | 三好 康子 | 赤十字奉仕団愛媛県支部委員会委員長 |
| 本社代議員 | 田淵 雄一郎 | 松山市副市長 |
| 〃 | 小椋 史香 | 前愛媛県看護協会会长 |
| 〃 | 山下 雅彦 | 松山市立三津浜幼稚園長 |
| 〃 | 越智 博子 | 松山市赤十字奉仕団委員長 |
| 本社理事 | 小椋 史香 | 前愛媛県看護協会会长 |

11. 令和6年度一般会計歳入歳出決算概要

(単位：千円)

| 科 目 | 決算額 |
|-------------|---------|
| 活動資金収入 | 254,206 |
| 補助金及び交付金収入 | 4,828 |
| 繰入金収入 | 1,591 |
| 委託金収入 | 3,649 |
| 雑収入 | 3,487 |
| 前年度繰越金 | 64,452 |
| 歳 入 計 | 332,213 |
| 災害救護事業費 | 23,281 |
| 社会活動費 | 40,804 |
| 国際活動費 | 766 |
| 指定事業地方振興費 | 500 |
| 地区分区交付金支出 | 23,249 |
| 社業振興費 | 28,677 |
| 基盤整備交付金支出 | 4,290 |
| 積立金支出 | 15,025 |
| 総務管理費 | 35,241 |
| 資産取得及び資産管理費 | 11,473 |
| 本社送納金 | 37,680 |
| 翌年度繰越金 | 111,227 |
| 歳 出 計 | 332,213 |

施設一覧

| 施設名 | 所在地 | 電話番号 |
|--------------------------|-----------------------------|--------------------------|
| 日本赤十字社愛媛県支部 | 〒790-0854 松山市岩崎町二丁目3番40号 | 089-921-8603 945-6792 |
| 松山赤十字病院 | 〒790-8524 松山市文京町1番地 | 089-924-1111 |
| 愛媛県赤十字血液センター | 〒791-8036 松山市高岡町80-1 | 089-973-0700 |
| 愛媛県赤十字血液センター 大街道献血ルーム | 〒790-0004 松山市大街道1丁目4-17 | 089-932-0900 |